

生徒・保護者の皆様へ

安全 & 防災・防犯 心得 HAND BOOK

小さなお子様の保護者の皆様へ 実際に地震・火災が 起きた場合は…

保護者の方がお子様とご一緒の場合

お子様のそばで、落ち着いた行動をしてください。先生の指示に従い、お子様と手をつないでクラス単位で避難してください。

保護者の方が会場にいらっしゃらなかった場合

災害時は電話がかかりにくくなる恐れがあります。ご家族と行動をともにしてあわてず、ご自身の安全を確保してください。

*大規模災害に備え、NTTの伝言ダイヤル(171)に登録いただくことをおすすめします。

〔避難場所〕

〔教室連絡先〕



このヤマハHAND BOOKは、
安心してレッスンを
お受けいただけるよう、
レッスン室内やロビーでの
安全面での留意点、
また防災や防犯についての
ポイントをまとめたものです。
ご一読の上、生徒・保護者の皆様は
身の回りのことに十分ご留意頂き、
また緊急時には、運営スタッフ、
講師の指示に従って、行動いただくよう
ご協力をお願い申し上げます。

教室での安全のために

生徒・保護者の皆様に安心して楽しくレッスンをお受けいただくため、会場内外でご注意頂きたいことがございます。ご協力をお願い致します。

- (1) 教室の中、廊下、ロビーでは走らないようにしましょう。
- (2) ドアは他の人がドアのかげにいないか気をつけて開け閉めしましょう。
- (3) トイレや手洗いはレッスン前に済ませ、レッスン中に出入りしないで済むようにしましょう。
- (4) レッスン中、楽器などの椅子からの昇り降りには十分気をつけましょう(保護者様同伴のコースでは保護者の皆様にご協力をお願いします)。
- (5) 楽器や備品の上に昇ったり、椅子の上で立ち上がったたり、飛び跳ねたりしないようにしましょう。
- (6) 足をドアの角にぶつけたり、ドア下の隙間にはさまれないように注意しましょう。
- (7) レッスンの行き帰り際には、自転車、自転車の運転、駐車場の出入り、道路の横断にはくれぐれもご注意下さい。

ぼうさい
防災心得

地震だ! いざというとき...

でぐちを
かくほしよう



普段から非常口を覚えておきましょう。
また地震があったらすぐにレッスンのドアを開けましょう。

あたまや
からだを
まもろう



電気の下や倒れそうな物からできるだけ離れて、
カバンや本で頭をまもりましょう。

あわてて
そとに
とびださない



あわてて外に飛び出すと、落ちてくる窓ガラスの破片や
壁などでけがをすることがあります。

先生の指示に
したがって行動
しましょう



先生の指示に従って落ち着いて行動しましょう。
保護者の皆様は、お子様と手をつないで避難してください。

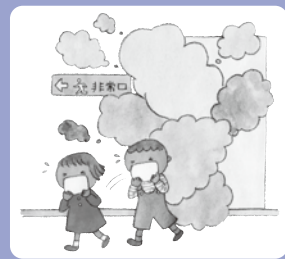
へいやかべ、
自動販売機の
そばは歩かない



裏に出たら転倒しそうなものから離れて避難しましょう。
がけや川べりも危険です。

火災になったら煙を
吸わないことが大切です。

ハンカチやタオルなどを口と鼻にあてて避難しましょう。
火は急には大きくなりません。
落ち着いて元元から遠い方へ逃げましょう。



ぼうはん
防犯
交通安全

レッスンの行き帰りは 注意しましょう



知らない場所に
ひとりで
行かないように
しましょう

会場への行き帰りは出来るだけ人気の多い
ルートを通り、人通りの少ない場所や危険と
思われる場所には近づかないようにしましょう。



知らない人、車に
誘われても
ついていかないよう
にしましょう

知らない人に声を掛けられてもはっきり断るよう
ご指導ください。保護者様がお迎えに見える場合は、
必ず会場内でお子様と会って、連れてお帰りください。

知らない人に
手をつかまれたら
大きな声で
「助けて!」「だれか!」
と叫びましょう



危険な事態に遭遇した場合は「大声を出す」
「すぐに逃げる」「近くの大人に知らせる」ようにしましょう。



知らない人
においかけられたら
すぐに近くのお店か
友だちのおうちに
逃げましょう

「子ども1110の家」やコンビニなど、いざという時に
避難することの出来る場所をお子様と確認しておいてください。



道路には
急に
飛び出さないよう
にしましょう

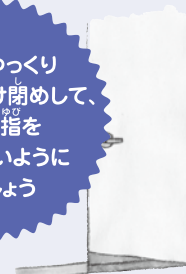
教室を出る時は道路に急に飛び出さず
回りを確認してから気をつけてましょ。

きょうしつ
教室での
安全

教室での事故、 ケガに注意しましょう

教室の中、ロビー、ろう下などでは下記のような事故が
起こらないように十分にご注意ください。

ドアはゆっくり
しずかに開け閉めして、
ドアに指を
はさまないように
しましょう



ドアに足を
ぶつけないよう
にしましょう

イスには
しっかり
すわりましょう



ろう下を
はし
走らないよう
にしましょう



イスの上で
とびはねるのは
やめましょう

手を洗いましょう
うがいをしましょう
咳エチケットに
気をつけて